

やすぎ
だいすき

安来ふるさと読本 小学校1～3年生用

わくわく
ドキドキ やすぎ



島根県安来市教育委員会

はじめに

豊かな自然が織りなす四季の風景と恵みの産物、様々な分野で名をはせた多くの偉人、世界に躍進する製鉄産業、神代から綿々と語り継がれている伝説や史実など、安来市はこのように数多くの「ひと・もの・こと」にあふれています。これらのすばらしい題材を通して学んでいく「ふるさと学習」を『安来学』と名付けました。そして、安来に生まれ育ち、また縁あってこの街で暮らし学ぶ機会をもったすべての子ども達が、ふるさとを知り、学び、考えることによって、安来を愛し、郷土の発展に寄与できる人に育ってくれることを願って「安来ふるさと読本」を作成しました。この本は、すばらしい故郷への興味を高め、理解を深めていく手がかりとなるように構成しています。

この学習活動を通して、学び方やものの考え方を身につける探求活動に主体的・創造的に取り組む態度や地域社会の一員としての自覚を深め、よりよい安来を築こうとする実践力を培っていくことをめざしています。

未来を担うこどもたちが健やかに育ち、学習を深め、高く、広く羽ばたいていくことは、今後少子化をむかえる日本にとって、重要なこととなるでしょう。かけがえのない大切な子どもたち一人一人が、この『安来学』によって、ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとを誇りに思うようになり、そしてこのふるさとで学び育てた力を将来存分に発揮してくれることを切に願っています。

じどう 児童のみなさんへ

小学校1年生から3年生までは、「安来を知る」をめあてとして、児童のみなさんが保護者の方や先生といっしょに学校の外へ出かけ、おもしろい植物や動物に出あったり、歴史のある場所へ行ったりすることができるように本がつくられています。安来市にある17の小学校区がすべてのっています。ほかの校区と比べたり、ちがいを知ったりすることで、それぞれのよさを感じてほしいと思います。それぞれのページには地図があり、写真とともにその説明があります。保護者の方や先生といっしょに読んでみてください。

もくじ

もくじ 1

わたしたちのまち やすぎ 2

わくわくさんぽ 6

やすぎの地形

おうちのまわり

十神・社日・島田・宇賀荘・南・能義・飯梨・荒島・赤江
ひろせ ひだ やまさ ふべ やすだ もり いじり あかや
広瀬・比田・山佐・布部・安田・母里・井尻・赤屋

ドキドキたんけん 42

飯梨川は生きものがいっぱい

伯太川と人々の暮らし

くらしを支える水

平野の米作り

いちご と たけのこ

中海の生き物

工場が集まっている所

工場で作られている物

住宅が集まっている所

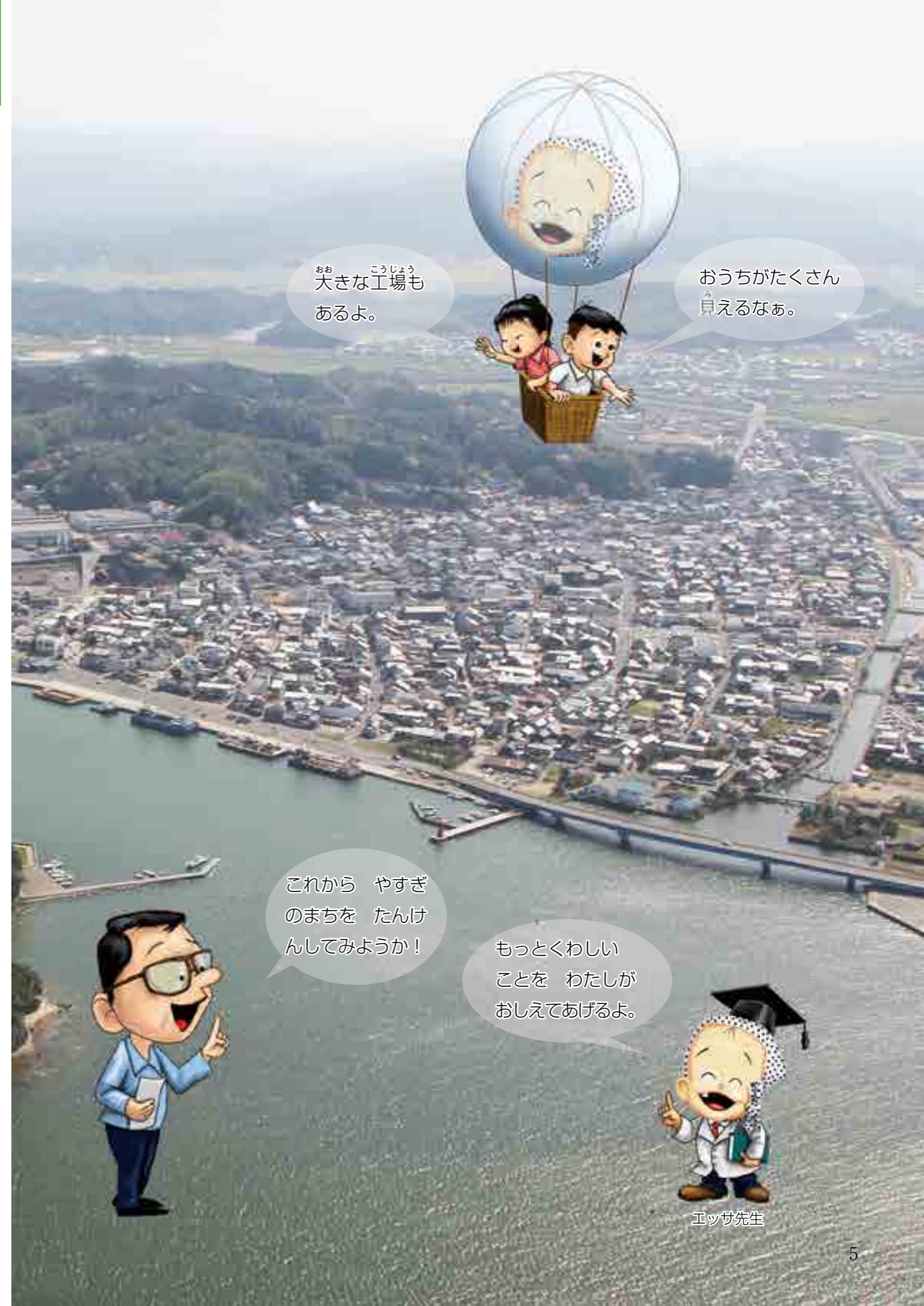
商店が集まっている所

エッサ先生のやすぎメモ 52

わたしたちのふるさと安来市 53～54

わたしたちのまち やすぎ

やすぎのまちには、ゆたかなしぜんやれきしにはぐくまれた人々のくらしがあります。



おお 大きな工場もあるよ。

おうちがたくさん見えるなあ。

これから やすぎのまちを たんけんしてみようか！

もっとくわしいことを わたしがおしえてあげるよ。

エッサ先生

わくわくさんぽ やすぎの地形 ちけい

やすぎの奥地には、山々が広がっています。そこを源に飯梨川、伯太川が安来平野を流れ、中海に注いでいます。



① 飯梨川河口



② 山佐ダム



島根県観光キャラクター「しまねっこ」
島根通話第787号

やすぎは島根県のいちばんひがし一番東にある町だにや。



やすぎ市

安来市

三郡山

玉峰山

布部ダム

② 山佐ダム

天狗山

京羅木山



0 2km 4km



③ 島田干拓地



④ 伯太川 (安来高校付近)



⑤ 上の台緑の村

やすぎ市 安来市のことを教えよう
やすぎ市は東西23km、南北27km、広さ約421km²。
やすぎへいや いなしがわ はくたがわ ちゆうせききょう
安来平野は飯梨川、伯太川の沖積作用によって形成された。山林は全体の70%を占める。



ふゆ



あき



みつけ てみよう



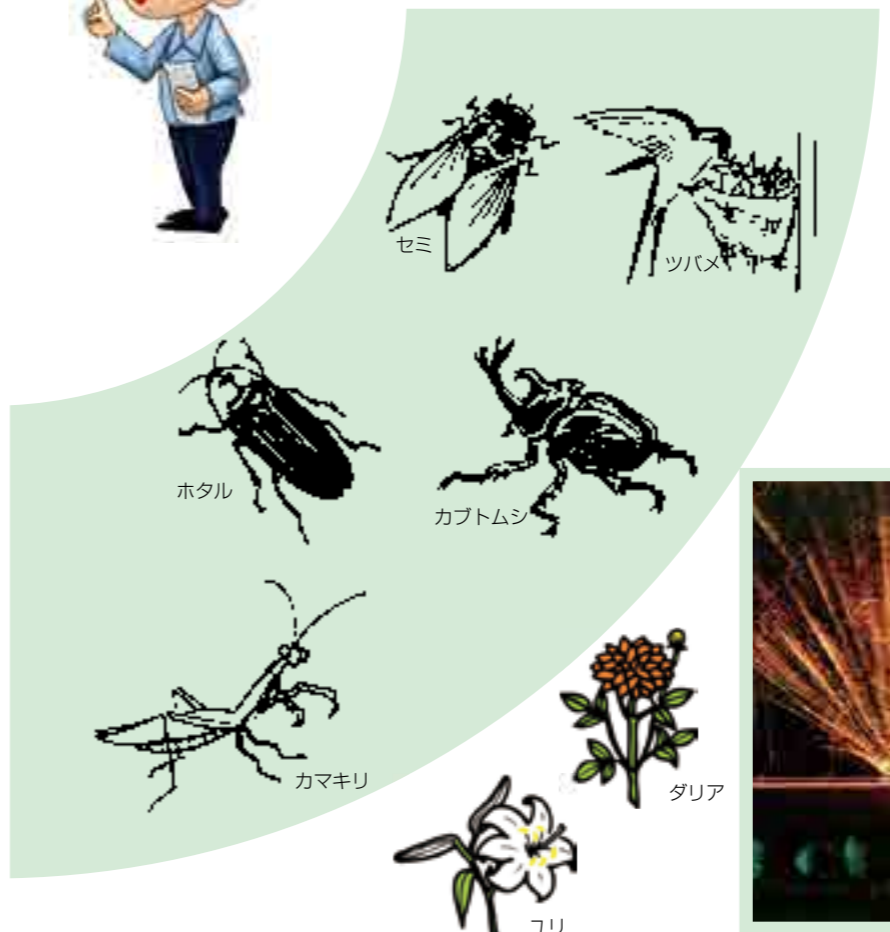
たくさん
みつけるぞ!



おうちのまわり
でみつけよう。



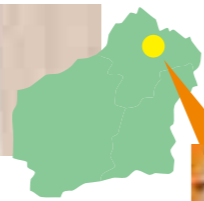
はる



なつ



と か み 十神さんぽ



ごんげんさん
① 権現山

今は権現山と呼ばれているが、出雲国風土記には「端島」とあり、千年以上前は島であったという。



やすぎいちりつか
② 安来一里塚

江戸時代、山陰街道の通行人に道のりを知らせるものとして、一里ごとに並木が植えられた。



はくたどてゆうほどう
③ 伯太土手遊歩道

川治いに10キロにわたる遊歩道。けしきを眺めながらゆっくり散歩できる。



と か み しょうがっこう
十神小学校



こうえん
④ なぎさ公園

中海に面しており、芝生の広場やキャンプ場もある。釣りや浜辺での遊びもできる。



かわい かんじろうせいたん ち ひ
⑤ 「河井寛次郎生誕の地」碑

明治23年、この地に生まれる。陶芸家として名をなし、昭和12年パリ万博でグランプリを受賞。



かたりおみの い ま ろ ぞう
⑥ 語臣猪麻呂の像

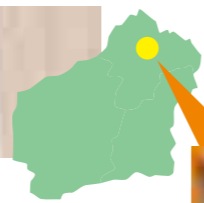
風土記の時代、安来の郷の長であった。娘がおそわれたワニザメを退治したことから月の輪神事の起源となった。

と か み メ モ

昭和53年安来小学校の二分化により誕生。校区はJR山陰線の北側に位置し、国道9号沿いには、安来市の主要施設が集中している。古くは、鋼を積み出した港として栄えた。



社日さんぽ



4 城山

安来の「へそ」といわれ、ウォーキングコースとして親しまれている。



社日小学校



5 月坂の新堤記念碑

日照りに備えて、水をためている。



6 腰折れ地蔵

尼子時代、月坂越にあったものらしい。当時お盆後の地蔵祭りには、仁輪加などが出てにぎわっていた。



1 安来小学校誕生の地 (乗相院)

明治6年、安来小学校が乗相院を校舎として開校した。



2 社日碑

社日山の中腹に「社日」(守り神)がまつってあったことから「社日」という地名になった。



3 糺神社と新林古墳

学校のうしろには糺神社と新林古墳(復元)がある。



ひやにちメモ

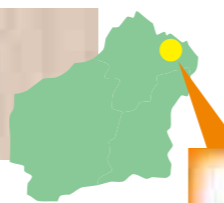
昭和53年安来小学校の二分化により誕生。

校区はJR山陰線の南側に位置し、旧市街地の御幸通り西に広がる商業地域・伯太川西側の住宅地からなる。

安来インターチェンジからは山陰自動車道につながり、交通の要である。



しまた 島田さんぽ



しまたしょうがっこう
島田小学校



① 竹林原始記念碑

ちくりんげん し ぎねん ひ
島田のたけのこ栽培は、1846年に安松市郎兵衛が山林を開こんし、母竹を増やしたのが始まり。



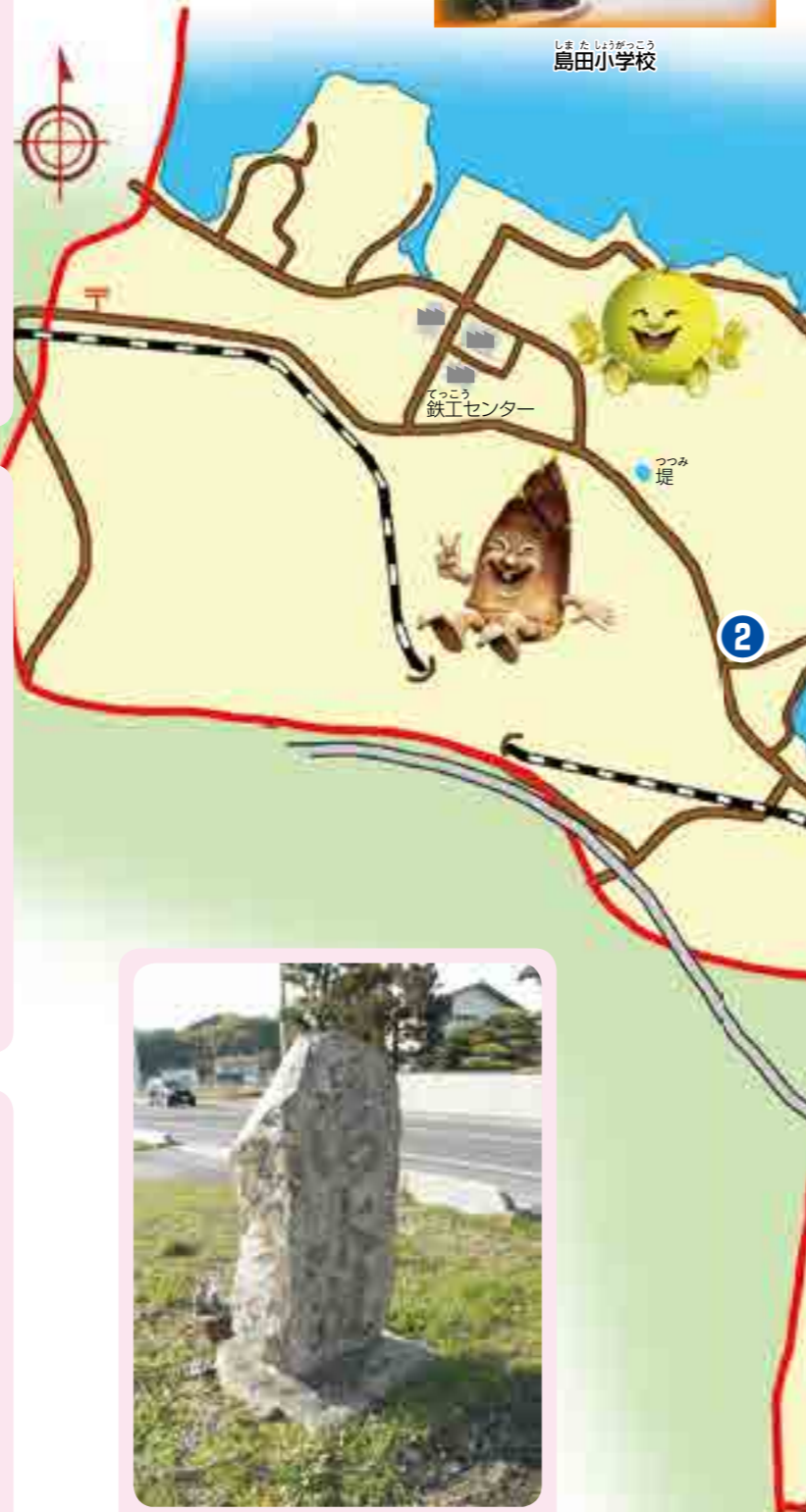
② 旧島田小学校跡地の碑

きゅうしま たしょうがっこうあとち ひ
大正15年から昭和59年まで島田小学校があった場所。



③ 門生の六地藏

かどう ろくじぞう
六地藏のひとつに寛延2年(1749年)の年号がある。力士、碓綱久之助の墓もある。



④ 清水街道碑

きよみずかいどう ひ
清水街道と山陰道が合流するところにある石碑。



⑤ 支布佐神社 (天津神社)

きふ さじんじゃ あまつじんじゃ
吉佐町の地名の由来になった神社。祭神は天穂日命であり、農耕の神である。



⑥ 山桃の巨木

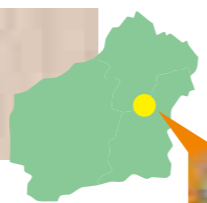
やまもも きよぼく
支布佐神社の裏山に自生するヤマモモの木。幹まわり9m、推定樹齢500年。

しまたメモ

しまねけん どうたん いち
島根県の東端に位置し、安来と米子の両市街地にはさまれた東西8kmの横長の農村地帯である。近年、黒井田地区に新しい団地が造成され、通学する児童が増加している。



宇賀荘さんぽ



1 雲樹寺 (四脚門)

1325年に創建。南朝の後醍醐・後村上天皇二代にわたり深い関係をもち、700人あまりの僧を擁していたという。



2 清水分かれの道標

街道より分かれて、清水寺の方向を参拝者に教える道標。



3 「翔農の郷」碑

伯太川の流れを利用し、パイプラインで用排水できる、大規模な水田の完成記念碑。



宇賀荘小学校



4 三重の塔 (清水寺)



5 仁王門 (清水寺)

578年開山。当時この山は一滴の水も出なかったが、7日間祈願したところ清水が湧き出し、清水寺と名付けられた。



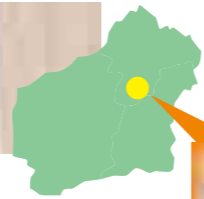
6 楯縫郷由来の岩

布都努志命がこの地で高天原から持ち降りた石のように、固い楯を縫いなおしたとされる。

うかじょうメモ

多くの国指定の重要な文化財のある清水寺や雲樹寺がある。月山富田城から島田門まで続く江戸時代参勤交代にも使われた古道が、宇賀荘の町の中を流れている。歴史の道百選にも選ばれた古道で、散策コースとして整備されている。





みなみしょうがっこう
南小学校



5 高盛山 (独松山)

かみたかもりやま なかたかもりやま したたかもりやま 独しょうざん
上高盛山、中高盛山、下高盛山 (独松山) がある。
ちようじよう なかうみ しまねはんとう にほんかい
頂上からは、中海や島根半島、日本海、そして
だいせん みわた
大山なども見渡せる。



6 旧吉田小学校跡

きゆうよし だしょうがっこうあと
めいじ ねん かいこう しょうわ ねんおおくがしょうがっこう とうごう
明治7年に開校。昭和42年大塚小学校と統合し、
みなみしょうがっこう びんこうりゅう
南小学校となる。(現交流センター)



4 ホタルの里

がつ 6月になるとホタルがらんぷし、ホタル祭も開催される。



1 釈迦ヶ嶽兄弟碑

しゃかがだけきょうだいひ
しゃかがだけ いなづま きょうだい えどじだい おおずもう りき
釈迦ヶ嶽と稲妻の兄弟は、江戸時代の大相撲の力
しかがだけ おおせき しんちよう
士。釈迦ヶ嶽 (大関) の身長は230cmもあり力
つよ
も強かった。



2 「大森三医師生誕の地」碑

おおもりさんいしせいたんちひ
おおもりけ だいだいつつ いか はなおかせいしゅう なが
大森家は代々続いた医家。華岡青洲の流れを組む
しかがだけ おおせき かんじや せりよう
華岡流医術を学び、たくさんの患者の治療にあたった。



3 薬師堂

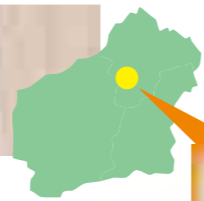
やくしどう
えどじだい えきびよう えきびよう
江戸時代、疫病がはやり、疫病をしずめるため建
りゅう
立された。

みなみメモ

みなみしょうがっこう しょうわ
南小学校は、昭和
ねん あた たんじよう
42年に新しく誕生。
こうく おおつか よしだ おりさか
校区は、大塚・吉田と折坂・
のかた かきたに とうき でんえんち
野方・柿谷。冬季には、田園地
たい
帯にコハクチョウが飛来する。
みなみ ひろ さんりん こくゆうりん
南に広がる山林には国有林も
み
見られる。



能義さんぽ



4 白鳥ロード (広域農免道路)

安来平野には、毎年、シベリヤからコハクチョウが飛来することから名づけられた。



5 能義神社

出雲大社、熊野大社、佐太神社とならぶ四大神のひとつ。出雲国風土記による「野城社」。明治まで、能義郡の宗社として重きをなしていた。



6 古道横の地蔵さん

地蔵さん前の道は、広瀬清水街道が通っていた。



能義小学校

情報科学高校

意多伎神社

白鳥ロード

能義小

独松山霊園

高盛山 (独松山)



安来カントリーエレベーター

のき白鳥の里



3 農魂の碑 (元能義郡立農業学校跡)

明治34年から大正12年まで、郡立農業学校として600余名におよぶ安来の農業の担い手を育成した。



1 のき白鳥の里

出雲織りの工房や、白鳥観察棟が配置されている。



2 舎人郷正倉跡

この地から焼き米が出土したことから、舎人郷にあった倉跡だといわれている。

のきメモ

安来市街地の南、飯梨川、伯太川によってできた安来平野の中央に位置した田園地帯である。校区は8町内に分かれている。由緒ある能義神社をはじめ、数多くの遺跡がみられる地である。



い い な し 飯梨さんぽ



4 車山

くまやま
奈良時代に、のろしをあげたと伝えられる跡が山頂に残っている。標高207.8m。



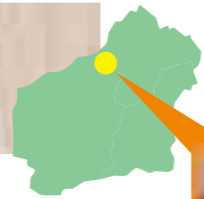
6 報徳会記念碑

ほうとくかい きねん ひ
地元の人々が、豊かな生活をめざして、二宮尊徳の精神を生き活動したことを記念した碑。

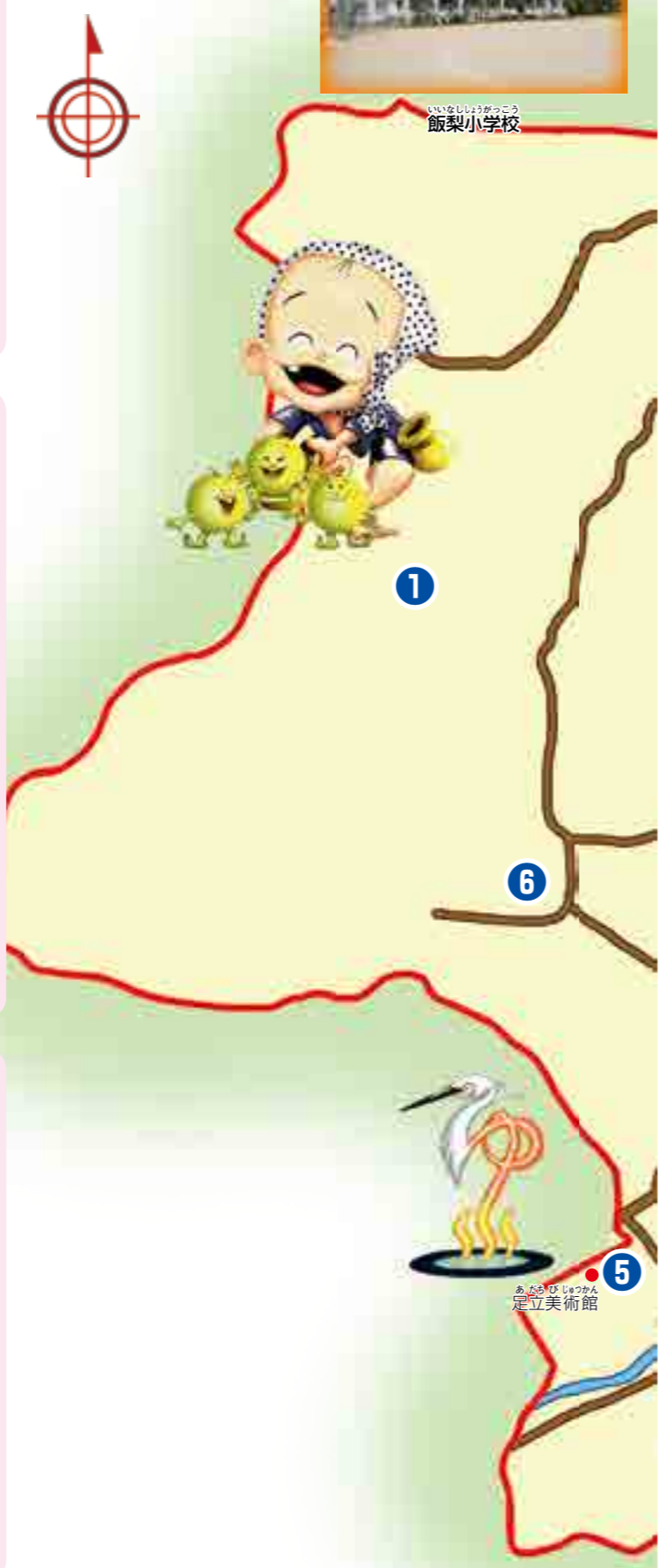


5 鷺の湯温泉

さぎ ゆ おんせん
その昔、白鷺がこの地に舞い降り、わき出していた湯で足の傷をいやしたと言い伝えられる。



い い な し が っ こ う
飯梨小学校



1 岩舟古墳

いわふね こふん
国指定史跡。古墳時代後期（6世紀）のもの。



2 二松堂

にしょうどう
左端のお地藏さまの右手が鶴に、左手が亀になっているのがユニーク。（出雲国24番地藏札の7番札所）



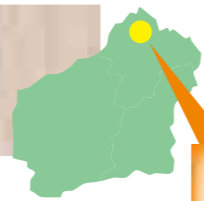
3 弁慶岩

べんけいいわ
出雲幸神社の境内には、弁慶が子どもの時の足あとが岩に残っていると伝えられている。

い い な し メモ

やすぎ し せいたん い ち
安来市の西端に位置し、東には飯梨川に
よる沖積平野、西には山地があり、南北に長い地形。
校区は9町内に分かれている。
純農村地帯であり、米作を主に梨栽培や施設園芸もさかんである。

あらしま 荒島さんぽ



4 ト藏孫三郎の墓

江戸時代、奥出雲横田から移り住み、新田開発や海運業などを行った。



5 王陵の丘公園 (造山古墳)

古墳時代前期の中で一番大きい方墳。眺望の広場では中海、島根半島が見渡せる。



6 なし木の親木

この近くにかつて県農事試験場があった。この木は梨の台木として使われた。



荒島小学校



1 廣田亀治の像

明治の初めごろ、いもち病に強くてたおれにくい米の品種を作った。



2 荒島港と三保神社

荒島港はかつて「荒島石」の積出港として栄えていた。三保神社は海上の守護神としてまつられている。



3 仲仙寺墳丘墓

古墳時代前の墳墓。四隅が突出した独特の形で全国的に有名である。

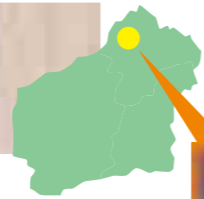


あらしまメモ

安来市の北西に位置し、北には中海、南東には安来平野に接している。
地域の歴史は古く、四隅が突出した形の仲仙寺墳丘墓、大成古墳、造山古墳など山陰でも有数の大墳墓群が見られる。



あかえ 赤江さんぽ



いいなしがわしんすい ④飯梨川親水ひろば

あかえしやうがっこうふきんかせんじきほしんかんり
赤江小学校付近の河川敷はNPO法人によって管理しており、身近に川に親しむイベントもある。



ぶりやま ⑤武嶺山

かみやどしんざあかえはちまんぐうちんじゆもり
神が宿る神座となっており、赤江八幡宮の鎮守の森として自然林が守られてきた。



ひろえやえざくらくひ ⑥広江八重桜の句碑

かわりへきごとうもんかはいじんひろえやえざくらなおい
河東碧梧桐門下の俳人広江八重桜（直治）さんの句碑。
「天の川 穂立の匂い 空に満つ」とある。



あかえしやうがっこう
赤江小学校



にやうしやうじしやう
し尿処理場

②

①

やすぎけいさつしよ
安来警察署

③

こくどうごう
国道9号

④

あかえ
交流センター

⑤

さんいんじどうしやう
山陰自動車道

⑥



のうそんこうえん ふうりよくはつでん ①なかうみ農村公園（風力発電）

いつぱんかてい
一般家庭300～400世帯分発電する力をもっている。



あかえ ②赤江のビニールハウス群

けんないゆうすう
県内有数のイチゴの産地として出荷量1位。



やまさきとよさだきねんひ ③山崎豊定記念碑

たいしやうしやうわ
大正から昭和にかけて、困きゆうしたのうみんうれ
のうみんくみあい
農民組合を組織して農民の生活を改善しようとした。

0 1 Km 2 Km

あかえメモ

とうざい
東西2 km、南北6

ちゆうおうぶ
km、中央部に飯梨

がわじゆうかん
川が縦貫して広大な沖積平野を
けいせい
形成している。

のうぎやうさか
農業の盛んな地域であり、米

はもとよりイチゴ、なし、ぶど
う、柿、メロン、野菜等の生産
が見られる。



ひろせ 広瀬さんぽ



4 川中島一騎打ちの跡

やまなかしかげかず しながわだいでん いっきうち しかのすけ
山中鹿介と品川大膳が一騎打ちをし、鹿介が勝った所。当時は、富田川の中州であった。



5 広瀬藩邸跡

ひろせはん (3万石) は1666年～1871年までこの地で藩政を行った。



7 旧宇波小学校

めいじ 7年 かいこう へいせい 16年 ひろせしょうがっこう
明治7年に開校され、平成16年に広瀬小学校に統合された。(現宇波交流センター)



6 井上越顕彰碑

しょうがっこうこくごどくほん けんきん いのうえたけし
小学校国語読本(さくら読本)を編纂した井上越の顕彰碑。



3 三日月公園

がつさん のぞ しゅうみん いこ ぼ
月山を望む住民の憩いの場。



1 道の駅「広瀬・富田城」

みち えき ひろせ とだじょう
道の駅内には、広瀬絣センターがあり、広瀬絣の伝習を行っている。



2 太鼓壇

あまこじだい じかんをしらせたことから、この名前がついたといわれている。

ひろせメモ

やすぎし なんせい いち
安来市の南西に位置し、山地が84%を占める中山間地域である。
ふる あまこ きつかわ ほりお
古くから尼子、吉川、堀尾、松平氏の城下町として栄え、焼き物、絣、あい染めなど伝統工芸も脈々と続いている。



ひだ 比田さんぽ



1 金屋子神社大鳥居
 かなや ごじんじやおおとりい
 しぜんせきでできた大鳥居。高さ7.3m。



3 比田いきいき加工部 (旧西比田小)
 ひだ かこうぶ きゆうにしひだしょう
 地域の特産物を加工販売して、高齢者がいきいきと働く場となっている。



4 磐船神社
 いわふねじんじや
 20m四方の巨石にまつられた神社。祭神はスサノヲノ命。



2 金屋子神社
 かなや ごじんじや
 全国にある「金屋子神社」の総本山。現在も製鉄・冶金関係者が多く参拝している。



ひだしょうがっこう
 比田小学校



6 旧東比田小学校
 きゅうひがしひだしょうがっこう
 平成16年に比田小学校に統合された。
 (現東比田交流センター)



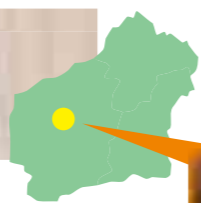
7 縄久利神社
 なわくりじんじや
 牛馬の神様がまつられ、県内外から多数参拝している。



5 湯田山荘
 ゆださんそう
 けがや皮膚病に効果があるといわれる温泉で、広く知られている。

ひだメモ
 やすぎし なんとん いち
 安来市の南端に位置
 し、東比田は海拔
 370mの山間地域、西比田は海拔
 300mの高原性盆地にある。
 東比田には縄久利神社、西
 比田には金屋子神社がある。
 産業は米作り、和牛飼育など
 の農業、林業が中心である。

山佐さんぽ



4 嫁こい観音・婿こい地蔵

奥田原に嫁や婿が来てくれるようにとの願をかけて建立した。



5 旧奥田原小学校

明治7年に開校し、平成16年に上山佐小学校と統合された。



6 廣国神社

もとは蔵王権現といって奥田原の産土神であった。毎年お祭りには、奉納相撲が行われている。



山佐小学校



3 山佐ダム (山美湖)

昭和55年に完成。総貯水量505万m³。洪水調整、水道用水を目的として造られた多目的ダム。



1 天馬山

平安時代頃より、豪族の大きな屋敷があった。尼子時代には、防御拠点として地の利も得ていた。



2 高木薬師さん

むかし、お薬師様が洪水時に、この地にとどまられたという伝説がある。

やまさメモ

広瀬の中心街から南西に10km離れた飯梨川沿いにある。

校区は、上山佐地区と奥田原地区。

農林業がさかんである。近年は兼業農家も増えている。



布部さんぽ



4 要害山

標高180m。毛利との戦いの時、尼子の武将・森脇氏が陣取った山城の一つ。



5 オオサンショウウオ繁殖地

餌となるサワガニ、カワニナ、カエル類も多く、オオサンショウウオの繁殖に適している。



6 旧西谷小学校

明治8年に開校され、平成16年に布部小学校と統合された。(現交流センター)



布部小学校



樋廻タタラ跡

布部小

5

6



飯梨川発電所

国道432号

2

1

交流センター 飯梨川 加納美術館

3

白樺公園



3 布部ダム (白樺湖)

昭和42年に完成。総貯水量710万m³。洪水調整、水道用水、発電を目的として造られた多目的ダム。



1 島根県飯梨川発電所

布部ダムの水を引いてきて発電している。発電量は3000kw。



2 清水場

山中鹿介が、富田城をうばうために布陣した本陣跡が水源。かんばつにも枯れることがないと言われている。

ふべメモ

広瀬の中心街から南へ10~20kmに位置する。

校区は、布部地区、西谷地区。ハッチョウトンボ、オオサンショウウオなどが生息し、清涼な自然環境にある。



やすだ 安田さんぽ



やすだしょうがっこう
安田小学校



4 伯太町茶農業協同組合

はくた ちょうちやのうぎょうきょうどうくみあい
伯太茶は、生産量・栽培面積とも島根県一を誇る。深い甘みとほのかな苦み、まるやかな喉越しが特徴。



5 北谷のイルミネーション

きただに
年末になると、地区の人たちが、力を合わせてつくるイルミネーションが輝く。



6 伯寿の郷

はくじゆ さと
近くに「コスモス苑」「いきいきの郷はくた」「安来市医師会病院」がある。



1 安田要害山

やすだ ようがいさん
戦国時代に城があったところ。中海周辺のながめがばつぐんである。



2 長台寺

ちょうだいじ
1300年まえに建てられた。要害山にはここから登る。



3 伯太町未明

はくた ちょうほのか
隠岐に流される後醍醐天皇が、安田の関を通り、この地で夜明けを迎えられ、「ほのかに明けたり」と言われたことから、この地を「未明」という。

やすだメモ

しまねけん さいとうたん い
島根県の最東端に位置し、山林が80%をしめる緑豊かな地である。

かつては農業中心の地区であったが、近年の住宅地造成ともない、住民が増え、そこから通学する児童が増えてきている。



母里さんぽ



4 母里小学校誕生の地 (光現寺)

母里小学校は、明治7年、光現寺を校舎として開校した。



5 旧奥野邸

明治5年に建てられた母里を代表する町家。国登録有形文化財になっている。



6 時の鐘

文化10年の母里大火がありその復興と火難防止を願って、戦時中まであった時の鐘を再現して新しく建立された。



母里小学校

消防署伯太分署

旧母里藩邸跡
伯太小



茶タロー



1 母里焼のぼり窯
2 風車 (上水道施設)
3 青垣大明神
4 母里小学校誕生の地 (光現寺)
5 旧奥野邸
6 時の鐘



1 母里焼のぼり窯

江戸時代に母里藩の産業・文化事業としてはじめられた。



2 風車 (上水道施設)

母里の町のシンボル。毎年春にチューリップ祭りが行われ、たくさんの人でにぎわっている。



3 青垣大明神

母里の地名の発祥の地。母里小学校の校歌の1番にも歌われている。

もりメモ

安来市街地から南へおよそ10kmに位置し、古くは母里藩の中心地として栄えていた。産業は米作りを中心に、茶栽培、チューリップ栽培などがさかんである。



いじり 井尻さんぽ



4 伯太スタジアム

丘の上にある運動公園。野球場として利用が多い。



5 玄武岩柱状節理

130万年前、溶岩が柱状に固まったもの。日本でもめずらしい規模である。

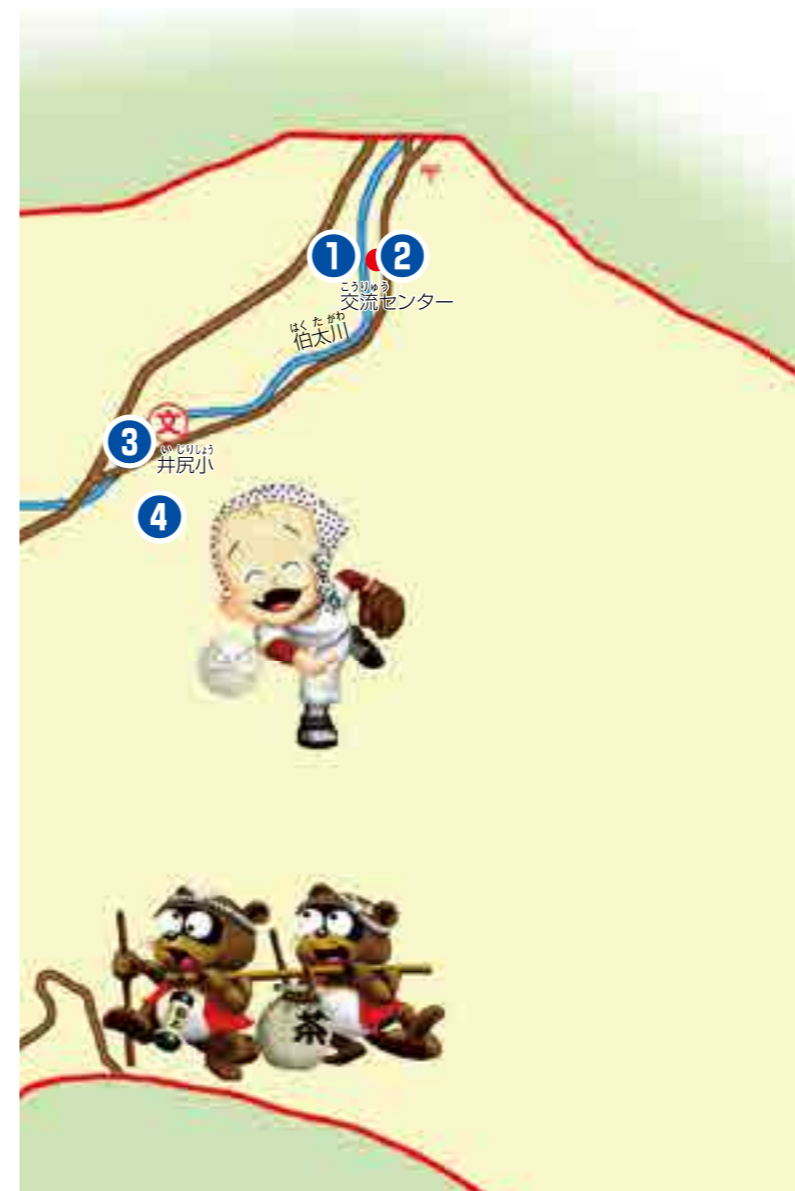


6 比婆山と陰陽竹

イザナミノミコトが葬られたと言われている山。竹の幹に笹の葉がつく珍しい陰陽竹が分布している。



井尻小学校



3 親水広場「水辺の楽校」

親水公園として整備され、川底をのぞける水中観察所も設置してある。



1 カキノキダマシの老木

志保美神社の境内に、カキノキダマシの老木がある。



2 「伊達源一郎誕生の地」碑

明治7年に旧井尻村で生まれ、政治家、ジャーナリストとして敗戦後の日本の復興に貢献した。

いじりメモ

安来市の南部に位置し、南北に伯太川が流れている。
校区は、井尻、須山福富、高江寸次、日次、横屋、峠之内からなる。
豊かな自然に恵まれ、神話にゆかりのある比婆山が有名である。



あかや 赤屋さんぽ



4 鷹入りの滝

鷹入山 (706m) の中腹にある三段の滝。一の滝の高さは10m、滝壺の前には伝説の女神をまつる祠がある。



5 赤屋城山公園

「尼子十砦」の一つ。下十年畑の高尾城の見張所として、防衛上の重要な地点であった。

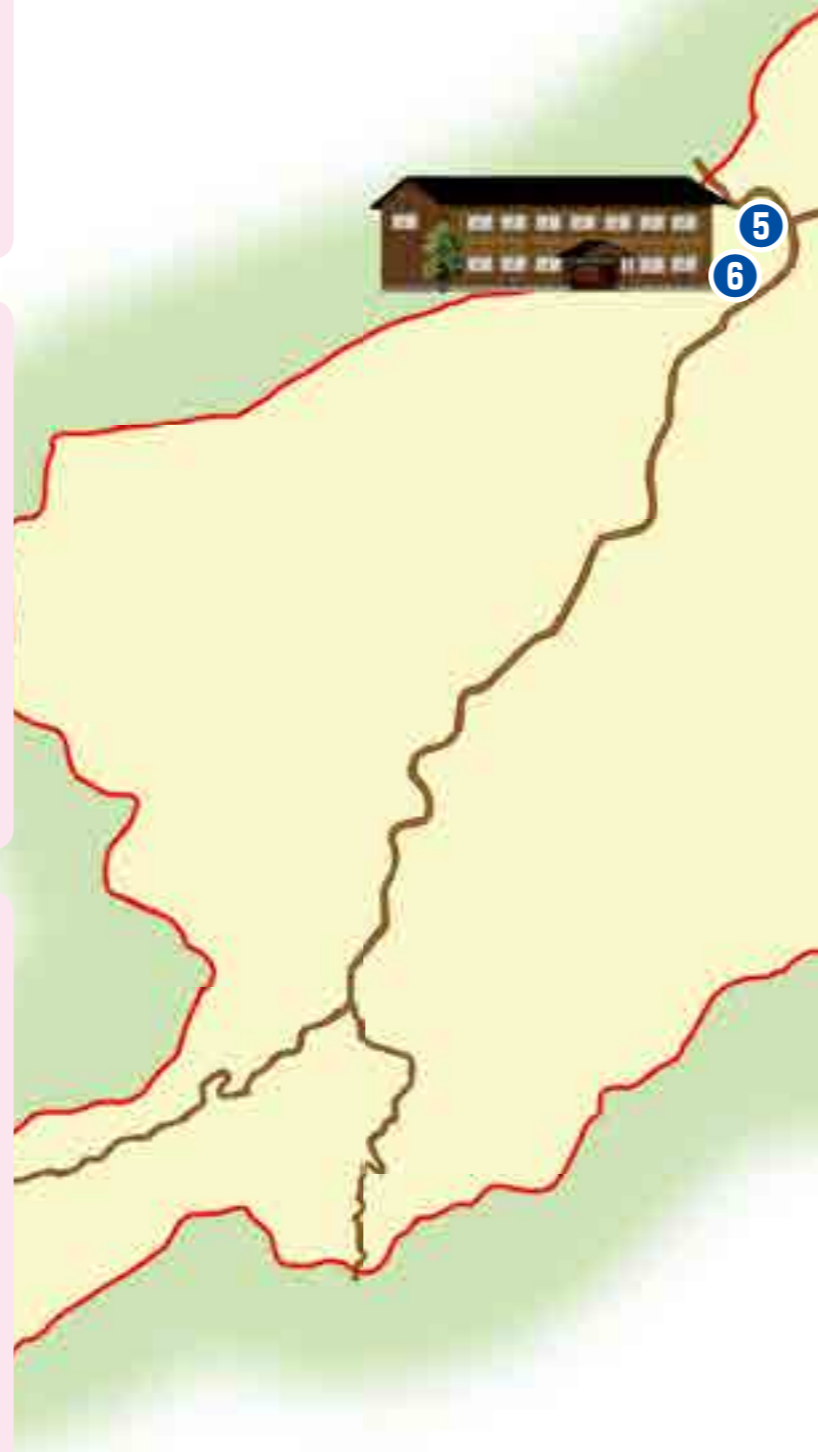


6 旧十年畑小学校

旧十年畑小学校校舎は昭和4年に建てられ、赤屋小学校の新校舎が完成した昭和47年まで使用されていた。



赤屋小学校



1 上の台緑の村

標高330mに位置し、東に大山、北に中海を望み、島根半島を一望できるキャンプ施設などがある。



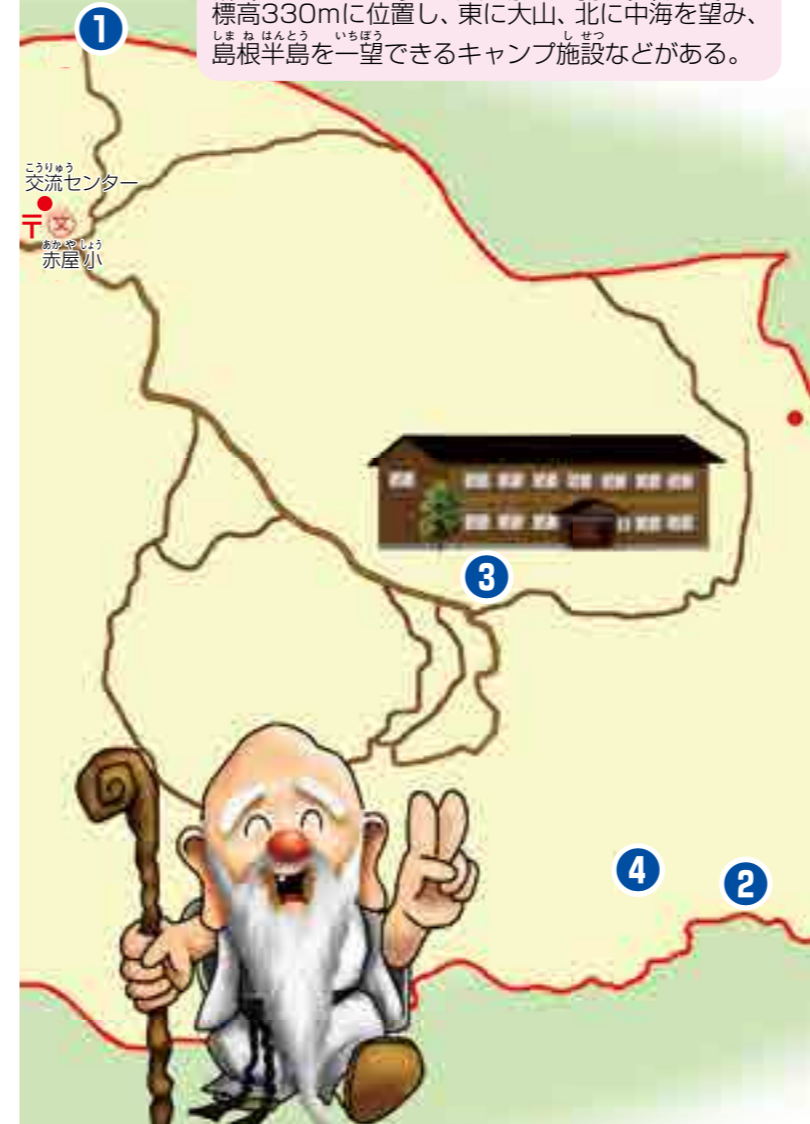
2 稚児岩

長江山の尾根には、稚児岩という高さ20m、幅5mの切り立った岩がある。



3 旧小竹小学校

旧小竹小学校校舎は明治7年に建てられ、赤屋小学校の新校舎が完成した昭和46年まで使用されていた。



あかやメモ

島根県の最南東に位置し、南東は鳥取県に接した山間地域。

校区は赤屋、草野、十年畑、小竹地区からなる。

豊かな自然に囲まれた地域であり、谷にそった平地を利用して水田も開けている。

